

2021年6月25日

各 位

株式会社北洋銀行

## 三共電気工業株式会社様が ほくよう北の医療応援債(保証協会保証付私募債)を発行

三共電気工業株式会社様(本社:札幌市、社長:萩本 哲夫氏、資本金:9千8百万円)は、2021年6月28日に第4回無担保社債(株式会社北洋銀行・北海道信用保証協会共同保証付)「ほくよう北の医療応援債」1億円を発行します。年限は7年、受託(財務代理人に就任)・引受についても北洋銀行が行います。本件私募債の調達資金は事業資金に充当する予定です。

同社は1956年設立の道内大手電気工事業者として、「優秀な技術・親切な施工」を社是としながら、お客さまと社会のニーズに応えられるよう、高度な技術水準の維持と最新の技術取得に努めています。また、社会貢献活動にも積極的に取り組み、地域とのつながりを大切にしながら、一步一步地域と共に歩み、成長していくことを方針としている企業です。

公共施設、空港、ホテルなど幅広い建築・建設現場の他、大規模医療施設の電気工事なども手掛けていることもあり、今般、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、最前線で尽力される医療関係者の方々へ感謝と応援の気持ちを示したいとのことから、本件私募債の趣旨に賛同し、社債発行に至りました。

「ほくよう北の医療応援債」は、適債基準をクリアした優良企業が発行できる私募債です。当行は、お客さまが私募債をご利用される際、発行金額の0.2%相当額を、「エールを北の医療へ!」<sup>※</sup>を通して、新型コロナウイルス感染拡大防止の最前線でご尽力されている道内医療従事者に寄付します。本商品をご利用いただくことにより、お客さまは「優良企業」として社会的評価と、社会貢献に対する取り組み姿勢を広くアピールすることができます。

ほくよう北の医療応援債は、銀行保証型、保証協会保証型の2種類があり、ほくよう北の医療応援債(保証協会保証型)は物的担保の代わりに信用保証協会と取扱金融機関の共同保証を受けることで、無担保で社債発行が可能になるものです。

※「エールを北の医療へ!」:道内医療従事者に対する寄付金を募集する北海道の取り組み。



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。